

2019年11月1日

JHyM 2019年度水素ステーション 追加2基 新設決定

2019年度燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業・水素ステーション整備事業補助金に、日本水素ステーションネットワーク合同会社（以下、JHyM）と事業者との共同申請による2件が追加採択されました（表）。これに伴い、本年度の水素ステーション整備基数は合計23基となります（2018年JHyM設立以降の整備基数は合計35基、全国の水素ステーションは122基、136箇所*になります）。

*移動式水素ステーションによる複数箇所運用をカウントした場合

<表>

今回採択された水素ステーション整備計画

（一般社団法人次世代自動車振興センターによる「補助金交付決定番号」順）

	都道府県	市・区・町	事業者	供給能力 (Nm ³ /h)
1	千葉県	千葉市	JHyM / 出光興産(株)	300 以上
2	愛知県	名古屋市	JHyM / 日本エア・リキード(株)	300 以上

<現在の JHyM 参画企業、23 社>

トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、JXTGエネルギー株式会社、出光興産株式会社、岩谷産業株式会社、東京ガス株式会社、東邦ガス株式会社、日本エア・リキード株式会社、根本通商株式会社、株式会社清流パワーエナジー、多摩興運株式会社、一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会、南国殖産株式会社、福岡酸素株式会社、丸伊運輸株式会社、豊田通商株式会社、株式会社日本政策投資銀行、J A 三井リース株式会社、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、NECキャピタルソリューション株式会社、未来創生ファンド

<お問い合わせ>

日本水素ステーションネットワーク合同会社

広報担当：金子

TEL：03-5214-6711

Email：info@jhym.co.jp

日本水素ステーションネットワーク合同会社(JHyM: Japan H₂ Mobility, LLC)

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-18 TEL: 03-5214-6711 URL: <https://www.jhym.co.jp/>

目的: 燃料電池自動車(FCV: Fuel Cell Vehicle)の普及に向けた水素ステーションネットワークの構築
 事業: 水素モビリティに関連・関心のある事業者と共同での水素ステーションの整備（建設）と運営